



愛川ふれあいの村 今月の風景

2024年4月 自然のたより

4月生まれの私にとって、サクラは自分の樹だと勝手に思っています。春の花満開、豪華絢爛のイメージがあるサクラですが、春先のつぼみのほどけがかかった淡いピンクや新緑の葉、夏の強い緑、冬には深い幹の色など、どれも美しく、一年通して素敵な姿を見せてくれます。今年は、当初早い開花が予測されていましたが、3月中旬から後半に寒さが残り、4月にはいってもソメイヨシノの花はまだパラパラ。このままいくと丁度、入学式に満開を迎えるでしょうか。新しい一歩を踏み出すすべての方に、祝福の花吹雪が届くことを願っています。 所長：林田



美しいフデリンドウ



テングチョウの産卵



青虫を食べるエナガ



美しいソメイヨシノ



モミジイチゴ



ブラシ状のウワミズザクラ



アミガサタケ



危険なヒメツチハンミョウ



飛翔中のツマキチョウ



虫はどこだろうとヤマガラ



イカルの争い



ウグイス法、法華経



さえずるシジュウカラ



タンポポの実とカワラヒワ



今年も来たキビタキ

トピックス ★桜のように★

4月も半ばに入り、より一層春が進みました。今年较去年に比べると、桜の咲き始めが遅かったように感じます。テレビのニュースでは、桜まつりの日に枝だけの桜しかなく、主催者が「桜の気持ちは分からない」と話している様子もありました。私が3月の終わりに訪れた公園は、巨大なゴミ箱や場所取り禁止の看板など、花見の準備は万端なのに、花が1つも咲いていない状況でした。

桜の開花には「600℃の法則」があると言われています。花芽は夏の間で作られ、秋から冬の間は休眠状態にあります。真冬の寒さを経験した花芽は、気温が一気に高くなったことを感じると、休眠状態を打破し目覚めます。今までのデータから、2月1日を休眠打破の日と決めて、それ以降の日の最高気温を足していき、600℃になった時に桜が開花する、というのが「600℃の法則」だそうです。今年、秋から冬の気温が高く休眠打破が遅れたこと、開花直前が寒かったことで、開花が遅れたようです。

冬の厳しい寒さがあるから花は美しく咲くのだ、とよく耳にします。今年の桜から、その通りだと学んだ気がします。植物にとっても、動物にとっても、人にとっても寒い冬は厳しいもの。けれど、その先に美しい花を咲かせることができるのなら、楽しみをもって厳しさにも挑んでいきたいものですね。新年度、寒い日もありますが、ぜひ桜の花、葉、枝、芽、蕾を観に出かけてみてください。(石川)



生き物 ★早起き鳥★

朝、5時前に、愛犬と散歩します。ちょっと前までは、月明かりだけが頼りの散歩道が今は、ずいぶん明るくなりました。歩き始めてすぐ聞こえてくるのは、メジロの高鳴です。チーチーチュルチュルチーチーとケヤキの樹上で囀ります。その声に対抗するようにあちらこちらでメジロの声が響きます。しばらくすると、シジュウカラのツピツピの声が聞こえます。今年、近くに巣があるのか、アオゲラのピウーッピウーッと口笛のような声も聞こえてきます。屋根の上ではイソヒヨドリが翼を広げてラブソングを歌っています。誰もいない、鳥の声しか聞こえない、まるで、朝の自然を独り占めしているような、私の至福の時間です。(高梨)



旬 ★たんぽぽ★

道端や空き地などによく目にする黄色い花「たんぽぽ」。花が咲き始めると春が来たと感じます。

そんなたんぽぽですが、食べる事ができるって知っていますか？花・茎・根とすべての部分を食べる事が出来ます。お刺身に黄色い花が添えてあるかと思いますが、薬味として食べる事が出来ます。花びらをちぎって醤油に浸しお刺身と一緒に食べると美味しいです。茎・葉などは、たんぽぽは苦みが強いので茹でてから冷水にさらしてお浸し、和え物、天ぷらなどにすると美味しいです。根は、たんぽぽコーヒーとして飲むことが出来ます。昔から薬草としても利用され、その苦みにデトックス効果があるとされています。身近な野草で身体の中をきれいにしてはいかがでしょうか。(菅原)



来月の見どころ
バードウイーク

メジロ、ヒヨドリなどが花の蜜を吸う光景はよく見られます。スズメやカワラヒワは、草の実を食べます。木の実を食べる種類は多く、小さなヌルデの実を食べるシヨウビタキ、大きなスダシイの実を食べるキジバトまで色々な種類が見られます。桜の花芽を食べるウソもいますが、コブシの花弁をパクパク食べるヒヨドリには驚きます。来月の五月十日から十六日までの一週間は、愛鳥週間です。冬鳥が去って夏鳥たちが渡来しここで過ごしていた留鳥たちと共に賑やかな野鳥のコーラスが盛んになって人々の心を和ませる時間がやって来ます。

村では過去に、嘴の太いスズメがサクラの蜜が吸えなくて蜜のある所を外から食いちぎって蜜を吸う光景が見られました。ツバメやスズメが普通に観察できるようにになると良いですね。

バードウイーク、鳥達にとってふれあいの村が心落ち着く安心安全の場であってほしいと思います。(吉田)